

Sports

スポーツ情報

◎市民体育館
☎ 987・7570、FAX 987・2909
◎市民温水プール
☎ 980・5757、FAX 987・2909
◎スポーツ推進課
☎ 987・7571、FAX 987・8550
✉ sport@city.mishima.shizuoka.jp
〒 411・0033 文教町2・10・57
⑩指定管理者ホームページ
http://www.sports-info.jp/

募集

卓球元日本代表選手による神のレシーブ講習会

時・場 8月11日(土・祝)

①講座・午前10時～11時30分
市民体育館2階大会議室
②実技・午後1時～4時
市民体育館競技場

☑レシーブを中心に、映像での解説や講座、実技練習を実施
講師 元日本代表・仲村錦治郎さん
費 各600円(両方参加は1000円)

※市民体育館にて当日集金

☑市内在住・在勤・在学中で中学生以上の卓球経験者

定 ①50名 ②100名

※応募多数時抽選。落選者のみ連絡

☑ラケット、室内用運動靴、タオル、飲み物、運動着、筆記用具(①に参加する人)

申・☑8月6日(月)午後9時までに市民体育館に直接または電話



▲講師の元日本代表 仲村錦治郎さん

親子ふれあいイベント

「一緒にプールで遊ぼう」

時 8月26日(日)

午後0時30分～1時20分

場 市民温水プール

☑普段使えないボールやビート板を使った遊びなど

費 820円(2人分)

※午後の部の入場料含む

☑オムツのとれた3～5歳の幼児とその親(2人1組)

定 20組40人※先着順

持 水着、タオル、水泳キャップ、アームヘルパー、ゴーグル(必要な人のみ)

申・☑7月26日(木)午前11時～8

月24日(金)午後8時までに、申込み用紙(受付控え付き)を記入し市民温水プール

Health

いきいき健康

◎健康づくり課(保健センター)
☎ 973・3700、FAX 976・8896
〒 411・0832 南二日町8・35

講座・募集

8月産前産後ケアセミナー

時 8月31日(金)午後1時30分～4時

場 保健センター東館

☑・☑

①妊婦20人…マタニティストレッチ、助産師講話など

②平成30年2月～3月生まれの乳児の母10人…ひめとれエクササイズくめざせ♡骨盤美人くなど

持 母子手帳、飲み物、筆記用具、運動のできる服装

託児 1歳未満児の託児10人まで(申込み時に要連絡)

※1歳以上の子を連れての参加不可

申・☑8月24日(金)までに健康づくり課

酒害相談

「お酒について相談したい」「お酒がやめられない」「アルコール専門病院はどこか」など三島断酒会員がアルコールによる悩み相談に応じます。一人で抱え込まず、ぜひ、ご相談ください。

時 原則毎月第1火曜日

午前10時～正午

場 保健センター

申 毎月第1月曜日までに

保 健センター

☑三島断酒会 ☎ 971・2641
健康づくり課



▲ひめとれエクササイズの様子

お願い においに敏感な人もいますので、妊婦向けセミナーでは、香水などの使用はお控えください。



三島の美しい風景を あなたの手で

～花づくりを楽しむために～
初めての園芸②
「花言葉」

花には本来の名前のほかに「花言葉」があることが知られています。花言葉は、その花の外形、香り、色、生態といった性質や特徴、文化歴史などを言葉で表現したものです。元々は西欧で始まったといわれており、日本でも多くの花言葉が付けられています。同じ花でも色の違いなどで幾つもの花言葉を持つものもあり、その魅力を一層引き立ててくれます。店頭に並ぶ花があまりに多く、迷ってしまう時、花言葉を調べて選ぶのも一つの方法です。花色や香りのほかに花言葉を通じ、心で楽しむガーデニングライフはいかがでしょう。

「1万本ジニア大作戦」参加者募集

とき 8月18日(土)※小雨決行・雨天中止

集合場所 かわせみトンネルポケットパーク (若松町)

集合時間 午前7時45分

開会セレモニー 午前8時

実施時間 午前8時～9時30分(予定)

実施場所 谷田幸原線花街道(五十路大橋付近)

※かわせみトンネルポケットパークへ直接行けない人は、申込み時に予約してください。市役所から送迎します。(午前7時15分に市役所正面玄関集合)

内容 花街道に1万本のジニア(百日草)を植えます。

対象 どなたでも

持ち物 作業用手袋、帽子、タオル、飲み物(各自暑さ対策をお願いします)

申込み・問合せ 8月16日(木)までに、水と緑の課



▲きれいに咲くかな



▲秋になると1万本のジニアが咲き誇ります



花壇は、色合いを考えながら花をそろえ、育てる計画を立てます。毎年、少しずつ花壇が広がっていて、多くの方々が喜んでくださるので、花壇の制作意欲をかきたてられます。

「ガーデンシテイみしま」の取り組みが大きな輪となり、広がって行くように願っています。



▲花の美しさに思わず見とれます

園芸農家生まれの私は、常に花が絶えない環境で育ち、大の花好きになりました。

15年前、母がカタログ注文した、珍しい品種のチュリリップ、スイセン、ユリの球根を分けてもらい庭に植えました。その咲いた花を見た近所の方々が「すごい花だね」と感動して下さったのが、ガーデニングを始めたきっかけです。

昨年2月に両手首を骨折し、約2カ月間入院しました。とても辛い経験でしたが、ガーデニングが良い薬となり回復できました。花に感謝です。

友人から花苗を頂いたり、私が、こぼれ種から育てたものを分けて差し上げたりすることが、花を育てる楽しみの一つです。

新井 富子さん

三島市花壇コンクール平成30年度
三島市緑化運動推進協議会会長賞

「私も参加しています
ガーデンシテイ」

25